



数字でみるGC生協(島根) 2022年12月19日号(91号)

新規加入された組合員さん…34名(2022年11月20日現在)
現在の組合員総数…8,948名(前年対比102.6%)
グリーンコープでんき 契約件数…99件(前月+1件)
グリーン電力出資金 申込人数…231名(2022年5月末現在)
申込件数…243件(2022年5月末現在)

発行: グリーンコープ生活協同組合理事会 出雲市斐川町荘原 2230-1 TEL0853-73-8010 FAX: 0853-73-8013

商品おすすめ委員会より

たくさんのタオルを ありがとうございました!



グリーンコープの良質な生乳生産のために、酪農作業に欠くことのできない「タオル」と、組合員一人ひとりの感謝の気持ちを込めた「メッセージ」をお届けしました!!

木次乳業さんへ

タオル 490枚
メッセージ 39枚

なんと!
島根だけで
こんなに☆

熊本酪農生産者さんへ

タオル 610枚
メッセージ 16枚

清潔な新しいタオルで牛さんたちの乳房を拭くことで、みなさんにより良質で美味しい産直びん牛乳をお届けできるようになります。飼料や肥料が高騰して、生産者も大変な状況にあります。また不安定な経済の中で、乳製品の消費はまだまだ厳しい状況だそうです。こんな時だからこそグリーンコープの産直びん牛乳の良さを知ってみんなで飲んで守っていくことが重要となってくると思います。

生産者さんより

日頃より産直びん牛乳をご愛飲頂き、またタオルを沢山お届け頂き大変感謝しています。

生産者さんは、とにかく牛さんたちには愛情をたくさん注いで育てています。可愛らしく人懐っこい牛たちはnon-GMOの餌を食べて、ノンストレスの牧場で豊かに育ちます。私たち人間だって愛情がなければ生きていけませんよね。ひと笑いで3000個のがん細胞が消滅するという研究もあると聞いたことがあります。日頃から笑って、産直びん牛乳を飲んで健康な身体になるように、みんなで心掛けていきましょうね!!



『おたより』ありがとうございます♡

先日、竹ザルが抽選の結果みづと当選、購入しました。前は抽選にモレたので…嬉しかったです。さっそく、シメジ、マイタケなどのキノコを干したり、キリボシダイコンも作るゾ!!

いろいろな思いや情報を伝えあいませんか? みなさんからのおたよりをお待ちしています。

ご当選おめでとうございます!
干すことで栄養と風味がアップ☆
竹ザルでの『干し活』を楽しんでくださいね!



2022年12月19日 みらんと91号

☆商品についてのお問合せはこちらに☆
てるてるコーナー

(フリーダイヤル **0120-14-0586**
月~金 9:30~16:30<祝日休>)



大田地区委員会

秋のつどい「ナチュラルお掃除のすすめ」

2022年10月31日(月) 会場：サンレディー大田

10月31日(月) サンレディー大田にて、秋のつどい「ナチュラル掃除のすすめ～これ、どうやって使うの?～」を開催しました。9名の参加がありました。対面で行うのは2年ぶり(ですか!!)。実演で石けんの使い方を詳しく学びました。

グリーンコープの粉せっけん「お洗濯のしゃぼんふわり」で作った“とろとろせっけん”で換気扇や茶渋を綺麗にしたり、油で汚れた換気扇に粉石けんを直接ふりかけ、熱湯を注ぎ、つけ置きして汚れを落とす方法を学習しました。

お洗濯で粉せっけんを使うポイントは、使う前によく溶かして使う(溶かし込み)をすること。液体でも粉でもしっかり溶かして使うことで、せっけんカスが出なくなり、洗濯物が白くなることも無くなるそうです。

ナチュラルお掃除いろいろ

- ◇ クエン酸…水垢・消臭・衣類のリンス
- ◇ 重曹…研磨・消臭・除湿
- ◇ 酸素系漂白剤…漂白・除菌・消臭・洗濯槽・排水溝

住まい全般には、☆コンロ周り・食器の油汚れにおすすめ!

- ◆ アルカリウォッシュ(セスキ炭酸ソーダ)←洗濯(皮脂、血液)の助剤に
- ◆ スイスクリーン(アルカリ電解水)←除菌できます

とろとろせっけんの作り方

- (材料)
- ★粉せっけん 50g
 - ★30～50℃のお湯 500CC
 - ★蓋付き保存容器
 - ★かき混ぜ用スプーン

- ①容器に粉せっけんを入れる
- ②お湯をゆつくり注ぐ
- ③ゆつくりとかき混ぜながら粉せっけんをしっかり溶かす
- ④せっけんの粒がなくなるまで混ぜ、そのまま数時間置いて完成!

身体にも環境にも優しい
ナチュラルお掃除。
ぜひ皆さんも
試してみてください!



参加しました! 海の清掃活動

出雲の稲佐の浜で毎月第一日曜日の早朝に行われているごみ拾い活動、その名も「神様の清掃活動」。グリーンコープの干物などのメーカーさんである有限会社渡邊水産 取締役岩田竜平さんも、その清掃活動に参加されています。

出雲の稲佐の浜で、清掃活動をはじめられたキッカケをお伺いしました。数年前に、経営者の勉強会があったそうで、そこで学ばれた時の講師さんからのお話の中で『人は地球のものを借りて生きている!』という言葉に胸を打たれたと話されていました。「そうだな」と感じた経営者仲間と「ゴミを拾うことから始めよう!」と始めたことがきっかけだったそうです。魚屋さんであることありますが、海の恵みを守りたい思いもあり、活動を始められました。漁具のゴミが多くて、とても複雑に感じておられました。ゴミの現実をみると、個人的にプラスチックの購入を控えられるようになったそうです。私たちにできること、動かなければ何も変わらないことを考えさせられました。



誰でも参加
できますので
一緒に海の清掃を
やりませんか?

渡邊水産 岩田さん



今年もたくさんのおたよりをありがとうございました!
みなさん、どうぞよいお年をお迎えください!

ありがとう
ございました 2022